

第11号様式

(表)

動 産 り 災 状 況 調 書						
1	(あて先) 名古屋市 消防署長 住所 り災者 氏 名					
2	り災物件と提出者との関係		り 災 場 所			
	世帯主 ・ 所有者 ・ 管理者		区	町	番 号	丁目
3	世 帯 員					
	氏 名	年 齢	氏 名	年 齢	氏 名	年 齢
4	品 名	数 量	り 災 別	購 入 年 月	購 入 金 額	見 積 金 額
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
			焼 消 爆	年 月		
5	保 険	被 保 険 物 件 契 約 会 社 名		契 約 年 月 日	契 約 金 額	
6	摘 要					

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(裏)

記 載 要 領

(2の欄について)

り災物件と提出者との関係欄は、あてはまるものを○で囲んでください。

(4の欄について)

1 り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。なお、焼、消、爆の意味は次のとおりです。

(1) 焼 燃えたもの、熱で侵されたもの、煙で汚れたものなど。

(2) 消 消火するために壊れたもの、ぬれたもの、汚れたもの、運び出すときに落して壊れたもの、避難するときに壊したものなど。

(3) 爆 爆発により壊れたものなど。

(4) 記入欄が不足するときは、適宜紙を補充するか又は別紙としてください。

2 品名、数量および損害額の欄は、なるべく家具じゅう器の類、衣類、寝具の類、器具工具の類、書画、骨とう・美術工芸品、貴金属宝石類、設備機械の類、商品、製品・半製品、原料・材料、その他の別にまとめて記入してください。

[備 考]

(1) この調書は、り災した日から起算して 4日以内に提出してください。

(2) この調書は、動産のあった建物ごとに使用してください。